

陸軍

九月三十日 自一〇〇〇 至一五三〇 第十一回御前會議

質疑應答經過概要

(次長口述)

樞密院議長

英米「ソ」ノ離間ヲ圖ルト申サルルカ「バルカシ」  
問題等ニアラワレテキル「ソ」ノ態度ハ其ノ傳統  
ノ政策ナリヤ

外務大臣

然リ最近ノ「ケベツク」會議 地中海委員會 英  
米「ソ」三國外相會議等ニ對スル「ソ」ノ態度如  
何 刺説明ス

樞密院議長

英米「ソ」ノ「ポーランド」問題ニ對スル態度如  
何

外務大臣

最近ノ情報ヲ詳細ニ説明シ「ソ」トイテハ「ボト  
ランド」國ヲツクテヌ考ヘデアリ米英トシテハ赤  
化勢力ニ對スル緩衝地帯トシテツクリタイ考ヘザ  
ラルト也

0538

樞密院議長

歐戰ニ於ケル第二戦線ノ見解如何

外務大臣

第二戦線ノ主体ハ西歐ナルベシ

樞密院議長

若シ米英ガ「バルカン」ニヤルトセバ英米「ソ」  
間ニ問題ガ起ルベシ

外務大臣

日「ソ」ノ關係ヲ好轉セシムルニハ樺太利權漁業問  
題ハ讓歩シテデモ解決ガ圖ツテクレ 交渉ハ「ソ」  
キルノカ

樞密院議長

對「ソ」ノ外交ノ根本問題ハ帝國ガ對米英戰爭間北  
方ノ安全感ヲ獲得スルコトデアルトテ交渉ノ經過  
概要ヲ述ベル

樞密院議長

樺太利權ニツイテハ小サナ施設等ニツイテ云爲シ  
テキルヤウダガツマラヌコトダト思フ 漁業問題  
ニ就テハ暫定協定ヲ讓歩シテ早ク本協定ヲ締結シ  
タラドウカ

日「ソ」ノ關係ニ就テハ國民中非常ニ關心ヲ持

0539

參謀總長  
海軍軍務局長  
樞密院議長

總理大臣  
樞密院議長

企畫院總裁  
商工大臣

ツテキル速カニ日ソ一關係ヲ好轉セシメ國民ヲ  
シテ安心セシメ國軍ヲシテ大東亞戰爭ニ專念セ  
シムル如ク努力シテケレ  
情勢判斷ニ於テハ米英ノ生産力ハ本年度後期ニ於  
テハ頂點ニ達スルコトアルカ米英ノ陸海空軍兵力  
特ニ在極東兵力ニツイテハ如何  
詳細説明ス  
明年度飛行機四萬機生産ヲ自途トスルトアルカ現  
在ノ生産能力ハ如何  
陸海軍計年産一萬七、八千機程度ナリ  
政府トシテ四萬機ノ努力目標ヲ確實ニ引受ケラレ  
ルカ

非常ナル決意テヤツテキル

四萬機以上ヲツクル決意ヲ以テヤツテキル

樞密院議長

獨、米ノ例モアリ國力生産力ニハ限度カアリ計畫  
倒レニナラヌヤウニシテクレ

樞密院議長

絕對確保スヘキ圏域トハ如何ナル意カ

參謀總長

現在ノ線ハ捨テル氣ナノカ  
戰況ノ推移エツキ詳細説明ス

樞密院長

一體四萬機アレハ絕對確保圏ヲ確保スル自信カア  
ルノカ

軍令部總長

絕對確保ノ決意アルモ勝敗ハ時ノ運テアル  
獨ノ對一ソ一戰ノ推移ヲ見ルモ初期ノ通りハ行ツテ平

ナイ今後トウナルカワカラヌ戰局ノ前途ヲ確信ス  
ルコトハ出來ヌ(今後ノ作戰ノ見透シニ關シ海軍

ノ自信ノナイ悲觀的會辭ヲ述ヘタルニヨリ議場ニ

ワカニ緊張ス

總理大臣

今後戰爭ハ元來自存自衛ノ爲ヤムニヤマレヌ起ツ  
タモノデアリ御詔勅ノ御言葉ノ通りデアアル帝國ハ

0541

參謀總長

獨ノ存在ノ有無ニ關セス最後迄戰ヒ拔カネハナラヌ  
今後ノ戰局ノ如慥ニ關セス日本ノ戰爭目的完遂ノ決  
意ニハ何等ノ變更ハナイ

(軍令部總長ノ後ヲ受ケテ強氣ニ述ヘル)

作戰上ノ要求ヨリスレハ五萬五千機ヲ要スル然シ國  
力ヲ賭シテモ出來ヌトキハ已ムヲ得ナイカラ機動力  
ヲ利用シテ數ノ不足ヲ補ヒ目的達成ニ努力スル考ヘ  
ナリ

樞密院議長

人間ハ神像ニアラス間違ヲナクスルコトハ出來ヌ但  
シ統帥部カ作戰ノ自信カナグテハ困ル以上ノ話シヲ  
承リ自信カ十分アルヤウニ伺ヘテ結構テアル

最近ニ於ケル陸海軍ノ協力一致ハウマガ出來テキル  
カ出先ハウマク行ツテキナイトイフコトヲ聞ク例ハ  
ハ「セレベス」島テ「マザリヤ」カ流行シテキルカ  
「キエーネ」カナク陸軍カ抑ヘテキテ海軍ニクレナ

總理大臣

海軍大臣

イトイフ不思議ナ現象カアル其他トキトキ陸海軍ノ  
協力一致カ出来ヌコトハマコトニ困ル

軍需省ノ問題ハトウナツテキルカ

軍需省ニツイテハ御前テ申上ケル程進ンテキナイト

テ閣議決定ノ概要ヲ申上ケル。陸海軍ノ不一致ハ絶

對ニナイヤウニ努力スルカ數百艦ノ軍隊ノコトタカ

ヲ抹梢ニハソシナコトカ一二アルコトハヤムヲ得ナ

イ然シ世ノ中ノ人カ言フホトノコトハナイ

陸海軍ノ仲ノ悪イコトハ心外テアル敵ノ離間工作カ

國內ノ離間工作デアリコレニ乗セラレナイ様ニセネ

ハナラヌ

樞要ナル地位ノ人カコシナコトヲ探リ上ケテ言フコ

トハ心外エタヘナイ

「セレベス一島ノコトハ昨年開イタカソレハ噂デア

0543

リ輕々ニ口ニセラレルコトハ困ル

軍需省ノ發注ノ統一ハ六ツカシイ海軍自體内ニテモ  
艦政本部タケノ發注統一カ出來ナイ情況デアル

今ノトコロ集メタラ都合ノヨイモノタケヲ集メルト

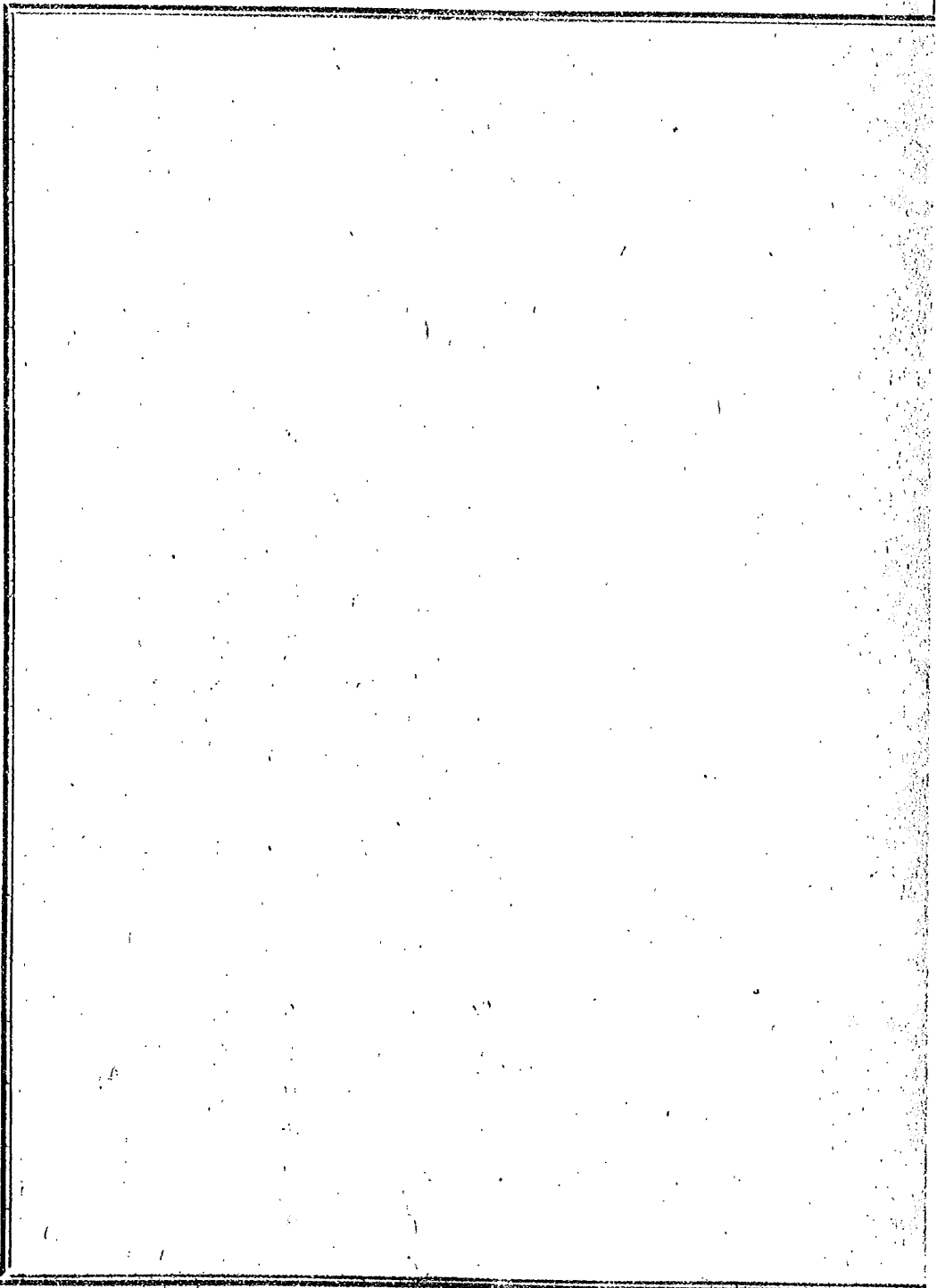
イフ程度テナケレハ出來ナイ

イロイロト政府統帥部ヨリ國力ト作戦ニ關スル確呼  
タル信念ヲ知リテ満足シタ大イニヤツテクレ

樞密院議長

一了

0544



日本標準規格D-4

0545





參拾部ノ内第14號

之ヲ以テ審議ヲ終リマス。

全員本案ニ付完全ニ意見ノ一致ヲ見タルモノト認メマス。

御決定ノ上ハ各々其ノ職分ニ基キマシテ、全力ヲ盡シテ直ニ實行具フ

現シ、以テ此ノ重大戰局ヲ突破シ、戰爭ヲ完遂致シマシテ、宸襟ヲ

安ンジ奉ランコトヲ、深ク期スル次第デアリマス。

0546